大船渡

越喜来小開校に遅れ

入札不落、来年4月困難

東日本大震災で被災し、高台へ移転する大船渡市三陸町の越喜来（おきらい）小と、新設する越喜来地区認定こども園は、工事の入札不落などの影響で、2016年4月の開校が困難となった。市教委は16年度内の開校を目指し、スケジュール調整や次回入札に向けた準備を進める。

越喜来小は津波で校舎が全壊。地震で被災した崎浜小とともに甫嶺（ほれい）小で合同授業を行い、12年4月に3校が統合して、甫嶺小の校舎で学ぶ。

市教委によると、2月4日の建築工事の入札には、二つの共同企業体（JV）が参加したが、価格が折り合わず、不落となったという。今後、沿岸部の工事の価格状況などの情報収集、財源確保に向けた国などとの協議を進め、次回入札での成立を目指す。

当初は3月完成予定だった敷地造成工事も、大量の土砂運搬や擁壁工事の計画変更があり、4カ月の延長が必要となった。

校舎は国道45号から山側の高台の山を切り土し建設。造成面積約4万5千平方メートルで海抜約80～90メートルの山林を52メートルまで削る。校舎は鉄筋コンクリート一部木造2階建て、体育館は鉄骨造り平屋で延べ床面積4698平方メートル。

新設するこども園は、越喜来小整備に合わせ、木造平屋660平方メートルの施設を建てる。被災した越喜来保育所は現在、越喜来幼稚園敷地内に入居している。

今野洋二教育長は「児童、保護者が待ち望んでいた中、16年4月開校を延期せざるを得ず残念だ。次の入札に向け、分析、準備を進めたい」としている。

育休給付の男性31％増（前年同期比）

全国14年4月～15年1月

法改正も依然少数

育児休業給付を受け取る男性が、2014年4月～15年1月に4427人に上り、前年同期と比べ31・8％増えたことが23日、厚生労働省の集計で分かった。女性は同5・6％増の22万191人だった。法改正による給付の拡充で、男性の利用が大きく伸びた。ただ人数は依然少なく、女性の約50分の1だった。

育児休業給付は13年度まで賃金の半分を給付していたが、14年4月からは取得開始後の半年に限り3分の2に引き上げられた。夫婦で半年ずつ取得すれば、増額は計1年分となるが、厚労省は「男性の育休を促すには、給付率を上げるだけでは不十分。休みが取りやすい職場環境の整備も必要だ」としている。

集計は、15年1月までの10カ月間に新たに受給を開始した人数を前年と比較。男女計では6・1％増えた。女性は以前から比較的多くの人が育休を取っているため、影響は小さかった。

今回の男性の伸び率は、過去10年間の年度ごとの伸び率と比べると、4番目の大きさだった。過去最大は、制度改正による給付の一本化で休業中の受給額が増えた10年度で、人数がほぼ2倍に増えた。

「健康な食事」認証を先送り

厚労省、制度再検討

市販されている弁当や総菜を対象に、栄養バランスの取れた「健康な食事」の認証制度を準備してきた厚生労働省は23日までに、意見公募や自民党の会合で「基準や認証に関する議論が不足している」との批判が相次いだのを受け、4月からの制度導入を先送りすることを決めた。厚労省健康局栄養指導室は「制度の在り方を再検討する」としている。

この制度は、コンビニやスーパーなどで売られている弁当や総菜が国の基準を満たしている場合、企業や店舗が認証マークを使用することができる。具体的には、成人の1食当たりの栄養摂取基準は主食を炭水化物40～70グラムとし、玄米など精製度の低い穀類を2割程度含むと規定。1食のエネルギー量は650キロカロリー未満、などとしている。

学び糧に新たな一歩

岩手大で卒業・修了式

〰〰〰〰〰〰〰〰〰〰
卒業式で感謝と決意を新たにする岩手大の卒業生

岩手大（岩渕明学長）の卒業・修了式は23日、盛岡市内丸の県民会館で行われた。卒業生1122人、修了生264人が、学生生活での学びを糧に新たな一歩を踏み出した。

4学部の卒業式では、各学部代表者が岩渕学長から壇上で学位記を受け取った。岩渕学長は「人生は自分がつくるという自覚を持って自分や地域、世界のために活躍することを期待する」と式辞を述べた。

卒業生を代表して答辞を述べた佐々木篤志さん（教育学部）は「明日からの人生で、ここで学んだ意義をかみしめ、それぞれの分野で使命を果たす」と誓った。

陸上の日本選手権男子20キロ競歩（2月）で日本新記録（当時）を樹立した卒業生の高橋英輝さん（教育学部）に学長特別賞が贈られた。

宮古・藤の川防潮堤計画

県に見直し要請へ

磯鶏地区住民が代替案

県が防潮堤整備を決めた宮古市藤の川の津波対策について、景観保全を求める磯鶏（そけい）地区の住民は23日夜、懇談会を開き、計画見直しを求める要請書の提出を決めた。代替案として国道45号の陸閘（りくこう）整備か、防潮堤機能を持たせたかさ上げを提示し、達増知事に面会を求める。

懇談会は磯鶏公民館で開かれ、町内会長や市議ら18人が出席。要請書は7町内会長連名で▽県の防潮堤整備案の見直し▽景観保持のため国道45号に陸閘整備▽藤の川海水浴場の砂浜保全―の3項目を求めた。

県によると、防潮堤整備の概算工事費は約11億円。国道かさ上げの場合は整備区間が防潮堤の約2倍の708メートルに上り、迂回（うかい）路も設けるため、概算工事費は約34億円に膨らむとしている。

これに対し、整備区間の国道45号の幅員は11メートル以上あり、交通量をさばく最低限の幅員7・5メートルを確保しつつ、1車線ずつのかさ上げが可能と指摘。迂回路分の事業費を圧縮できるとした。

出席者は「磯鶏地区での説明会が少なく、民意が反映されていない」と県の姿勢を疑問視。「環境に負担が少ない」として砂浜保全の面から陸閘を推す声も聞かれた。

防潮堤は2015年度に着工し、17年3月の完成を予定している。藤の川地区の南側に位置する高浜地区は津波被害を受けた経緯から、早期の防災対策を求め、防潮堤案を支持する声が強い。

北上済生会病院の新築

旧県立病院跡地に一本化

北上市花園町の北上済生会病院（嶋村正院長、309床）が2019年度の新築・開院を目指す新病院の第1回建設基本構想策定委員会（委員長・小川彰岩手医大理事長）は23日、同病院で開かれ、建設候補地を旧県立北上病院跡地（同市九年橋）に一本化し、県との協議に入る方針を示した。

委員9人、病院関係者約20人が出席。新病院建設基本構想策定部会が構想案を説明し、現有地（敷地1万2398平方メートル）と旧北上病院跡地（同2万883平方メートル）の「優劣判定表」を委員に示した。

判定表は、交通などの利便性はともに優れるが、敷地の形状、工事による周辺地域や患者への影響などは旧北上病院跡地の方が問題がないとした。ただ、跡地購入には多額の資金が必要で、防災面では最大時予測で50センチ未満の浸水の恐れもあることが示された。

新病院は医療、保健、福祉が連携した地域包括医療の拠点として整備する計画。小川委員長は「総合的に考えて旧県立北上病院跡地が最適と思うので、県と協議を進めていく」と総括した。

次回委員会は6月ごろに開き、具体的な計画策定を進める。

岩手大初の芸術工学博士号

タイ出身の学生取得

盛岡市上田の岩手大（岩渕明学長）工学研究科のスリーポン・カムチョンプーさん（30）＝タイ出身＝は、同大で初めて芸術工学の博士号を取得した。パッケージデザインを専門に研究したカムチョンプーさんは今後、母国の大学講師として教壇に立つ。

同研究科の博士号授与式は23日、同市内丸の県民会館で行われた。船崎健一工学研究科長が博士学位記を手渡し、主任指導教員の田中隆充教授がメダルをかけた。

晴れやかな表情で田中隆充教授と握手するスリーポン・カムチョンプーさん

同研究科は2009年にデザイン・メディア工学専攻を設置。カムチョンプーさんは同年10月に来県。異言語のパッケージデザインについて研究し、同専攻の修士と博士課程を修めた。

カムチョンプーさんは「（研究では）苦しいこともあったが、楽しいことばかり思い出す。いい経験をさせてもらった」と恩師や仲間に感謝した。

ニュースクリップ

■観月ありささんが結婚　女優の観月ありささん（38）＝**写真**＝が、建築関連会社社長と結婚したと23日、所属事務所が明らかにした。

21日に婚姻届を出したという。観月さんは事務所を通じ「公私ともに今まで以上にまい進できるよう精進し、新たな人生を歩んでいきたい」とコメントした。

告 知 板

◆東北道で車線規制　東日本高速道路東北支社北上管理事務所は31日～4月23日の平日を中心に、舗装の補修工事のため、東北道水沢インターチェンジ（IC）―平泉前沢IC間の上り線で車線規制を実施する。

規制期間は31日～4月3日、6～10日、13～16日、20～23日。時間は規制開始日の午前6時～規制終了日の午後6時。作業状況や天候などで変更もある。

問い合わせは同社お客さまセンター（0570・024・024、PHSなどは03・5338・7524）へ。

◆陸上自衛隊3月後半の訓練　陸上自衛隊岩手駐屯地は31日まで、滝沢市の岩手山演習場で射撃訓練を行っている。航空機による訓練は行わない。天候により中止や変更がある。問い合わせは同駐屯地（019・688・4311）へ。

【射撃】▽28日まで午前8時～午後5時▽29日午前10時～午後4時▽30、31日午前8時～午後5時

ゲレンデ情報

23日（JR東日本調べ、○＝適、×＝不適、△＝一部適）

スキー場	積雪（センチ）		スキー場	積雪（センチ）	
奥中山高原	110	○	夏油高原	355	○
田山	55	△	八甲田	280	○
安比高原	240	○	モヤヒルズ	110	○
パノラマ	160	○	秋田八幡平	270	○
下倉	175	○	たざわ湖	125	○
網張温泉	185	○	宮城蔵王	100	○
雫石	170	○	山形蔵王	210	○
岩手高原	110	○			

きょうの歴史

3月24日（火）

▽1860年　桜田門外の変

欧米との修好通商条約調印を強行した大老・井伊直弼が江戸城桜田門前で水戸藩浪士らに暗殺された（旧暦3月3日）。勅許を得ないままの条約調印に孝明天皇は怒ったが、井伊は尊王攘夷（じょうい）派の弾圧（安政の大獄）で応じ、対立が深まっていた。

▽1999年　NATOがユーゴ空爆

北大西洋条約機構（NATO）軍が巡航ミサイルなどでユーゴスラビアへの空爆を開始した。コソボ自治州紛争の和平案をミロシェビッチ政権が拒否したことを理由とした。NATOが国連決議なしで主権国家を攻撃したのは初めて。

スギ・ヒノキ花粉予報

24日

市	予報	市	予報
盛岡市	多い	久慈市	非常に多い
北上市	多い	大船渡市	非常に多い
一関市	多い		

飛散数速報（1平方センチ当たり）
（22日の実測数）

市	個数	市	個数
盛岡市	815.4個	北上市	252.5個
久慈市	236.0個	大船渡市	1646.6個

少ない	0～9個	やや多い	10～29個
多い	30～49個	非常に多い	50個以上

24日は内陸で雪が降り、花粉の飛散は若干抑えられそうです。ただ、沿岸では西よりの風が強く吹くため、花粉の飛びやすい状態が続くでしょう。（日本気象協会東北支局）

あすの献血日程

25日

◇盛岡市▽献血ルーム　（全血）10～12時45、14～17時45（成分）10～12時、14～17時▽県工業技術センター　9時30～11時▽岩手めんこいテレビ　12時30～14時▽盛岡南病院　15～16時30◇花巻市▽岩手中部農業共済組合　9～11時▽FPコーポレーション東北工場　13～14時▽特別養護老人ホーム大谷荘　15～16時30

こども救急相談電話

相談時間は毎日午後7時から11時まで。019・605・9000（県医師会）

県警取り締まり

24日午前	一関市	（456号）
午後	雫石町	（46号）
	奥州市	（主要地方道）
	二戸市	（4号）

（注）天候などで予定変更がある。他の幹線道路でも随時実施中。

県内の交通事故

◇20～22日の人身事故	12件	
死者	1人	
傷者	14人	
◇1月からの累計	522件	（106件減）
死者	14人	（2人減）
傷者	648人	（127人減）

（カッコ内は昨年同日比）

県内の犯罪情報（2月の累計）

◇空き巣等の侵入窃盗	62件 （昨年同月比・10件増）
◇自転車盗難	66件 （12件減）
◇犯罪少年	11人 （19人減）
◇不良行為少年	424人 （166人増）

第952回ロト6抽せん結果（23日）

本数字　10　16　22　25　31　39
ボーナス数字　27

1等　本数字6個一致	143,126,900円	（2口）
2等　本数字5個とボーナス数字1個一致	9,839,700円	（13口）
3等　本数字5個一致	462,300円	（332口）
4等　本数字4個一致	9,100円	（14,747口）
5等　本数字3個一致	1,000円	（224,937口）
キャリーオーバー	0円	

第4106回ナンバーズ抽せん結果（23日）

ナンバーズ3　011

ストレート	114,100円	（73口）
ボックス	38,000円	（316口）
セットストレート	76,000円	（127口）
セットボックス	19,000円	（471口）
ミニ	11,400円	（626口）

ナンバーズ4　2371

ストレート	754,200円	（50口）
ボックス	31,400円	（556口）
セットストレート	392,800円	（73口）
セットボックス	15,700円	（2,273口）

この紙面の著作権は岩手日報社が保持しています。無断転載、複製及び配布は禁止します。